

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	年に一回の家族会だけでは、一部のご家族・職員との交流・意見交換の場となっている。	定期的に集まれる場の提供を行い、ご利用者、ご家族の交流の場にする。また、家族同士のつながりが持てる場にする。	集まれる機会を増やすため、施設新聞を使い、積極的にご家族の参加を促す。また、食事会として、施設で提供している食事を定期的に召し上がって頂くことにより、交流の機会を増やす。	6ヶ月
2	26	介護計画についてケアカンファレンスを行い、ご利用者・ご家族のご意見を反映しているが、ご利用者・ご家族を介しての開催が出来ていない。	ご家族には、出来るだけ施設に足を運んで頂き、ケアカンファレンスについても共に協議したい。	働いているご家族も多いため、平日だけではなく、週末開催出来るようにする。また、開催についてのご案内を早めにご家族に伝えることにより、ご家族の都合にも合わせられるようにする。	6ヶ月
3	33	協力医療機関に入院になった際に、施設職員が入院時のカンファレンスに入れていない現状がある。そのため、重度化した場合にご家族から施設に迷惑がかかるからと転居される事がある。	出来るだけご利用者の生活環境が変わらないように、ご家族・医療機関に施設でできる事の提案が出来るようにする。	入院の際は、関係機関と連絡を密にする事により、病院でのカンファレンスにも参加できる様にして行きます。その中で、主治医とご家族に施設で出来る事の提案を行っていく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。